#### 令和7年度庁議報告事項

第8回庁議(2025年8月19日)

子ども教育部育成活動推進課 教育委員会事務局学務課

#### 【件名】朝の子どもの居場所づくりについて

# 【要旨】(目的・内容・対象・時期・今後の方向等)

近年、保護者の働き方の多様化や共働き家庭の増加により、児童の登校時間よりも早く出勤する家庭では、学校始業前や長期休業中の朝の子どもの居場所に対するニーズが 高まっている。

保護者の就業と子育ての両立を支援し、子どもが安全・安心に過ごせる「朝の子ども の居場所づくり」について、現在の検討状況を以下のとおり報告する。

#### 1「朝の子どもの居場所づくり」について

教育活動日及び学校休業日(土曜日・長期休業期間)に実施することとし、教育活動日に実施をする事業を「児童の早朝見守り事業」、学校休業日に実施をする事業を「区立学童クラブでの預かり時間延長」とする。

- 2 保護者アンケートの結果について 別添 1 のとおり
- 3「朝の子どもの居場所づくり」事業実施方法(案)について 別添2のとおり
- 4 今後のスケジュール(予定)

令和7年度 各学校における実施場所・見守り体制等の調整 保護者等へ事業内容周知、事業者選定

令和8年度 事業開始

## 保護者アンケートの結果について

### 1 児童の早朝見守り事業

- (1)調査の概要
  - ア 調査期間

令和7年4月中旬から6月中旬まで

- イ 調査対象
  - ①5歳児の保護者
  - ②区立小学校に通う1年生から5年生の保護者
  - ③近隣住民
- (2)調査方法

保護者:Logo フォームを活用した Web アンケート

近隣住民:紙の調査票を配付

- (3)回答者数
  - ①5歳児の保護者:1,339人
  - ②区立小学校に通う1年生から5年生の保護者:2,348人
  - ③近隣住民:171人
- (4) 主な設問と回答

主な設問	回答
【5歳児の保護者及び小学校1年生から5	・5歳児の保護者
年生の保護者へ】	希望する:462 人(34.5%)
○児童の早朝見守り事業の利用希望の有無	希望しない:877人(65.5%)
	・小学校1年生から5年生の保護者
	希望する:787 人(33.5%)
	希望しない:1,561 人(66.5%)
【近隣住民へ】	賛成:151人(88.3%)
○児童の早朝見守り事業の実施についてど	反対:9 人(5.3%)
う考えるか	どちらともいえない:11 人(6.4%)

# 2 区立学童クラブでの預かり時間延長

- (1)調査の概要
  - ア 調査期間

令和7年5月下旬から6月中旬まで

イ 調査対象

5歳児及び区立学童クラブに在籍する小学校1・2年生の保護者

(2)調査方法

Logo フォームを活用した Web アンケート

- (3)回答者数
  - ①5歳児の保護者:592人
  - ②学童クラブに在籍する小学校1・2年生の保護者:560人

# (4) 主な設問と回答

主な設問	回答
○土曜日における学童クラブの早朝受入れ	・5歳児の保護者
希望の有無	希望する:51 人(8.6%)
	希望しない:541 人(91.4%)
	・学童クラブ1・2年生の保護者
	希望する:56 人(10.0%)
	希望しない:504人(90.0%)
○学校の長期休業期間における学童クラブ	・5歳児の保護者
の早朝受入れ希望の有無	希望する:209 人(35.3%)
	希望しない:383 人(64.7%)
	・学童クラブ1・2年生の保護者
	希望する:189 人(33.8%)
	希望しない:371人(66.2%)

## 「朝の子どもの居場所づくり」事業実施方法(案)について

- 1 「児童の早朝見守り事業」について
  - (1) 実施期間

土日祝日・教育活動休止日・夏休みなどの長期休業期間を除く児童の登 校日(教育活動日)

(2) 実施時間

午前7時30分~8時15分

(3) 対象児童

小学校1年生~3年生を想定。なお、保護者の就労等の要件は設けない。

(4)事前登録

不要

(5) 実施場所

校舎内の施設を想定。動線や収容人数等を勘案して、学校毎に実施場所 を選定する。

(6) 実施体制

民間事業者への委託により見守りを実施

(7) 事業開始時期

令和8年4月以降。開始時期は各学校の状況等に応じて個別に設定する。

(8) その他

児童の過ごし方としては、読書や自習、他の児童と会話を楽しむなど、 教室と同じように過ごすことを想定

- 2 「区立学童クラブでの預かり時間延長」について
  - (1) 実施期間

土曜日及び教育活動休止日、夏休みなどの長期休業期間

(2) 実施時間

午前7時30分~8時00分

(3) 対象児童

区立学童クラブの利用登録児童

(4) 実施体制

常動指導員または有資格の補助指導員を含み2名以上の体制

(5)事業開始時期

令和8年4月以降

(6) その他

午前7時30分からの利用が見込まれる場合のみ、預かり時間を延長する。なお、預かり時間の延長を利用した場合の保護者負担は無料とする。

3 「民間学童クラブでの預かり時間延長」について

民間学童クラブでの預かり時間延長については、各民間学童クラブで実施を判断し、実施した場合には区からの運営費補助金を加算する。